

安来運動公園野球場の硬式野球の使用についての考え方

安来市地域振興課

硬式野球の使用については、当面の間、高校生以上の使用は全面禁止とする。
また、中学生以下は、試合（公式戦、練習試合）の使用は禁止とし、練習の使用のみ可とする。ただし、ボールが場外に出ないように注意すること。

（安来運動公園野球場について）

安来運動公園野球場は、原則、硬式野球に対応した野球場として建設されました。ただし、建設からかなり時間がたっており、その間、バットやボールなどの用具の技術開発が進み、また選手の打撃の技術も向上していることから、打球の飛球距離が飛躍的に伸びている状況です。令和6年度に開催された軟式野球の全国大会では、打球がライト側のフェンスを大きく越えて、場外の運動公園進入路に直接達したケースがみられたところです。

（仮設防球フェンスの設置について）

市としては、安全対策として、令和6年度、仮設防球フェンスの設置に向けた検討を行いました。市内野球場の防球フェンスを建設された実績があるコンサルティング業者と協議し、打球の飛距離データ等から、フェンスの高さを算出しました。仮設防球ネットの高さ設置にあたり、硬式ボールの飛距離データはないことから、軟式ボールの飛距離データを活用し、野球場ライト側のフェンスと島根県道の間には仮設防球フェンスを設置したところです。また、令和7年度には、防球フェンスの本設置に向けた調査を行う予定です。

（硬式野球の使用について）

現在設置した仮設防球ネットは、軟式ボールの飛距離データから高さを算出したものです。現在設置している仮設防球フェンスが硬式野球に対応できるかどうかは不明です。特に、ライト側後方について、軟式野球大会において打球が場外に到達していることから、硬式野球大会でも同様のケースが十分に想定されます。以上のことから、安来運動公園野球場で硬式野球の使用は、当面の間、一定の制限を設けることが妥当であると考えております。

問い合わせ

安来市政策推進部地域振興課

スポーツ振興係（TEL:0854-23-3076）